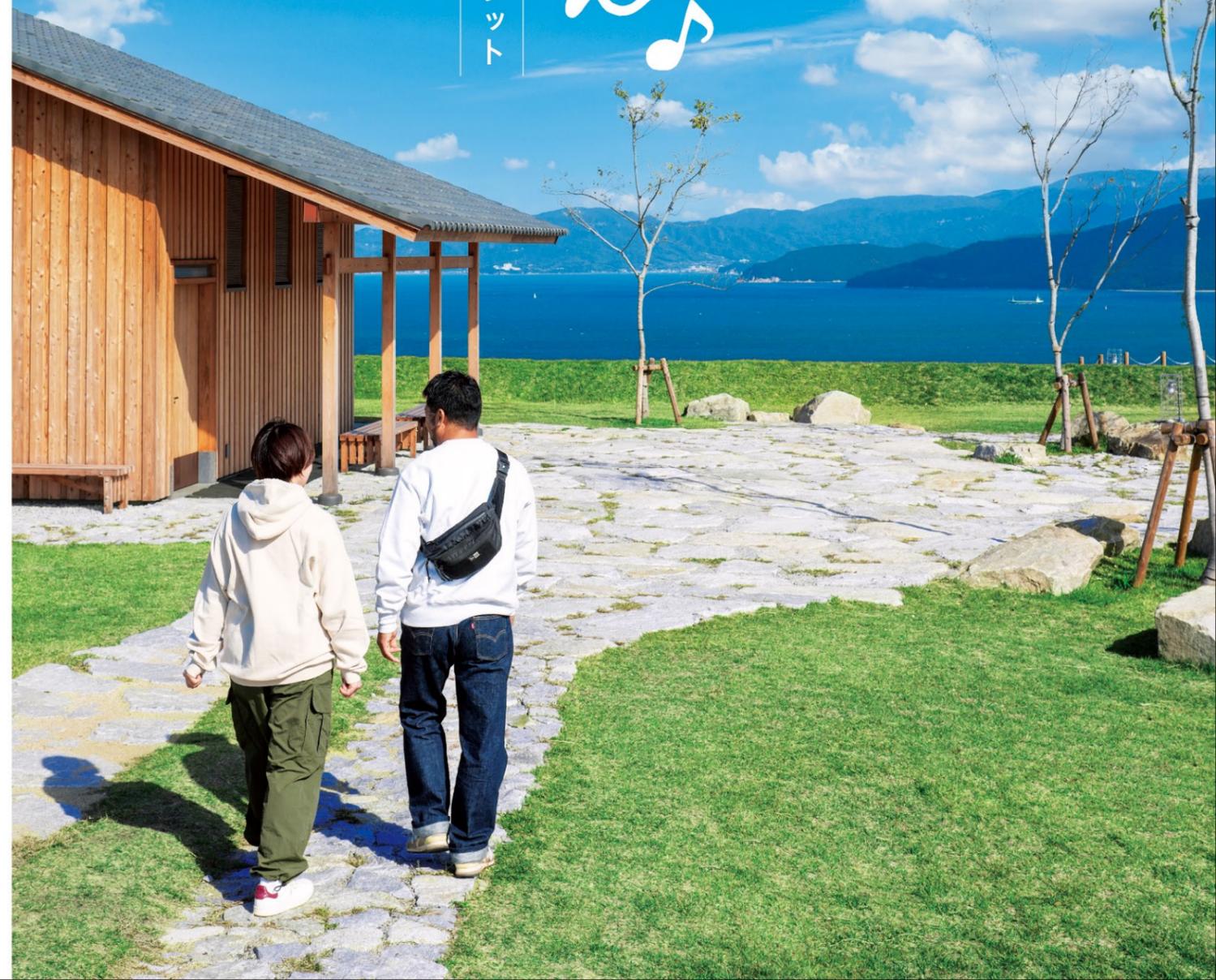


香川県
さぬき市
Sanuki City

シアワセキブン
さぬきぶん

移住パンフレット



さぬき市 総務部 政策課

〒769-2195 香川県さぬき市志度5385番地8
TEL:087-894-1112 FAX:087-894-4440
E-mail seisaku@city.sanuki.lg.jp

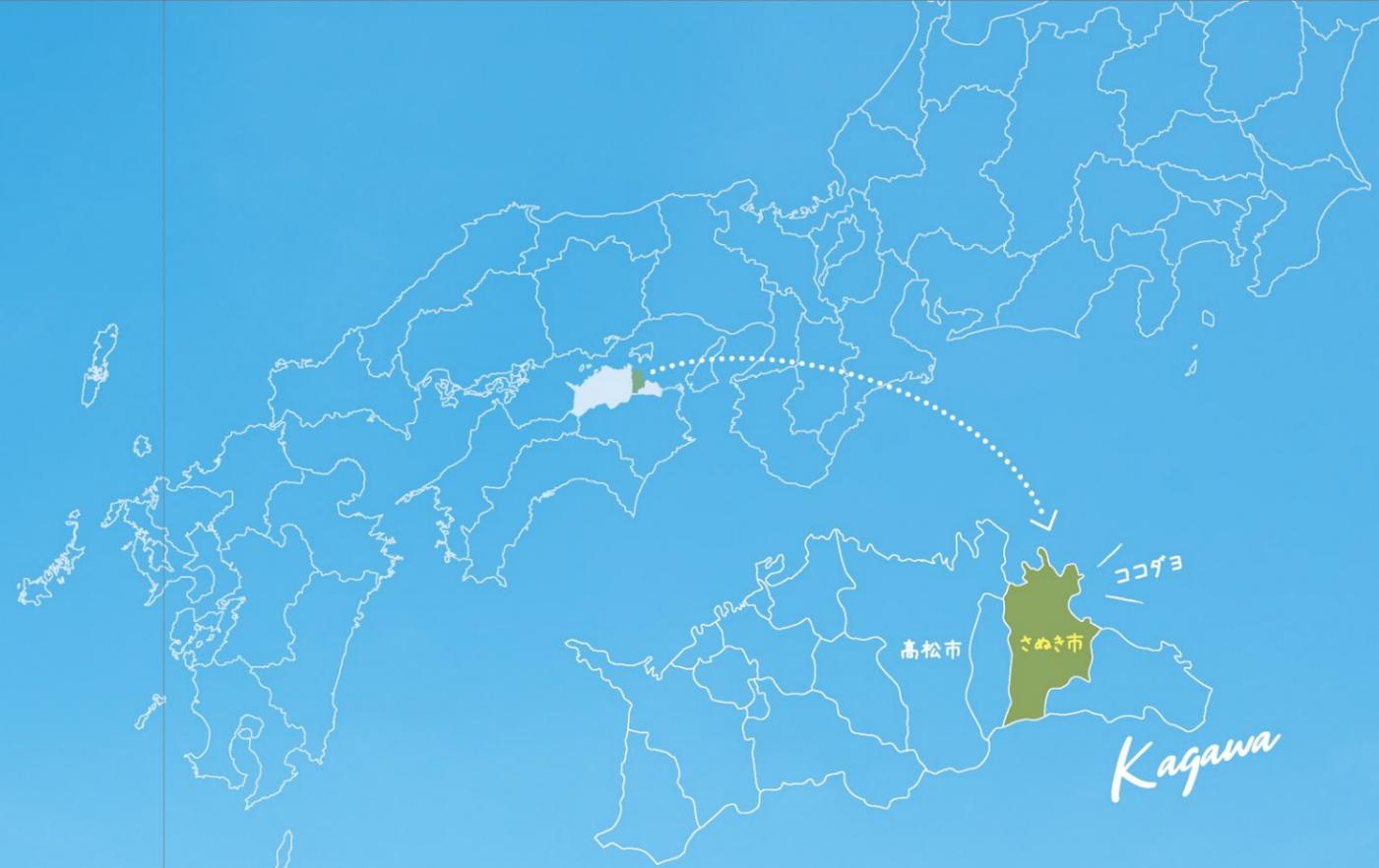
本移住パンフレット掲載写真の一部は
「(一社)さぬき市観光協会主催/さぬき市ええところ写真コンテスト」
応募作品より使用しております。

2025年発行

はじめまして さぬき市です!

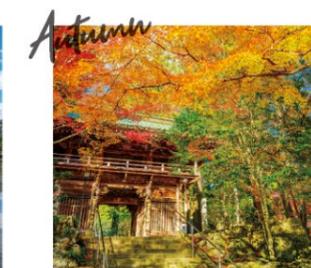
ほどよく便利で海や山
 のどかな自然がすぐそばにある
 ゆったりとした時間が流れ 気候や人もあたたかい
 理想のロケーションやライフスタイルは
 心に余裕を持たせてくれる
 そんなさぬき市だから“ほっこり”暮らせる

今日もシアワセキブン さぬきぶん♪



人口 44,697人 世帯 20,893世帯 面積 158.62km²

※令和6年5月31日時点



交通アクセス < 志度発 >



JR・新幹線
(のぞみの場合)

東京 …… 約5時間
 大阪 …… 約2時間30分
 博多 …… 約3時間30分
 岡山 …… 約1時間40分



高速バス

東京 …… 約9時間40分
 大阪 …… 約3時間10分
 福岡 …… 約9時間30分



飛行機
(羽田)

東京 …… 約2時間30分



※公共交通機関を利用しています。※所要時間は道路状況により異なります。※代表的なルートに記載しています。

ほっこり ライフ Life Map

海、山、豊かな自然に囲まれた
さぬき市ならではの
“ほっこりスポット”をご紹介します！



さぬき市野外音楽広場
テアトロン

瀬戸内海が一望できる多目的の野外劇場。さまざまなアーティストがライブなどを行っています。



高松琴平電気鉄道
志度線

主に、通勤や通学に使われているローカル鉄道。大手私鉄等を引退した車両が多く運行しています。



大串自然公園「時の納屋」



さぬきワイナリー
さぬき市物産センター



香り高く
味が濃い！



シーサイドコリドール
アウトキャンプ場

目の前に海が広がるキャンプ場。潮風を感じながら、アウトドアを楽しむことができます。



迫力満点の
打ち上げ花火！

海 Life

漁師になって“海ちか”暮らしを満喫しています

瀬戸内海は冬もパツと晴れていて、一年を通して魚を獲ることができています。港町に家があるので、海までの距離は目と鼻の先。よく海岸を散歩して、のんびりとした日々を過ごしています。



移住者Interview p06

街 Life

“ちょうどいい”田舎暮らしができています

豊富な自然環境がそばにありながら、スーパーや学校など暮らしに必要なものが揃っています。働く保護者に嬉しい、子育て支援も整っていて助かっています。子どもをのびのびと育てたいなら、ぜひさぬき市へ！



移住者Interview p08

山 Life

“緑に囲まれた”環境で仕事も暮らしも充実

さぬき市に来てからオーダーメイド家具を作りはじめました。工房と住居の周りには木や植物を植えていて、四季折々に表情を変える緑に癒されながら充実した毎日を送っていますよ。



移住者Interview p10

さぬき市のちょっといいところ

1 自然がゆたか

さぬき市は豊かな自然環境が自慢のひとつ。北部一面は穏やかな瀬戸内海に面し、南部は讃岐山脈の裾野に広がる、のどかな田園風景を望むことができます。



1 日本ドルフィンセンター
2 亀鶴公園

2 歴史・伝統のまち

四国を代表する文化の一つ「お遍路」をはじめ、さぬき市の歴史を語る国指定史跡や重要文化財、古くから伝わるお祭りなど歴史的観光資源にも恵まれています。



津田まつり
3 大窪寺

3 レジャースポットへのアクセス良好

市内には、世代を問わず楽しめる、自然を活かしたレジャースポットが点在。身も心もリフレッシュできるあなただけのお気に入りの場所を見つけてみてください！



4 みろく自然公園
5 海水浴(津田の松原)

4 自慢のグルメも多数

志度湾で獲れる粒ぞろいの牡蠣、県産ぶどうを使ったオリジナルワインなど、さぬき市ならではの特産品や郷土料理を楽しむことができます。ぜひ一度、ご賞味ください！



さぬきワイン
志度牡蠣

医療機関 ※令和3年10月1日

病院	2カ所
診療所	43カ所
歯科医院	24カ所

お買い物施設

スーパーマーケット	10カ所
コンビニ	18カ所



さぬき市の魅力が
たくさん詰まった
動画をチェック！



さぬき市
マスコット
キャラクター
「さっきー」



大好きな海の前で家族写真をバシャリ!

海や魚に関われる漁師になれて、

気のあう仲間と出会えて、毎日が楽しいです



津田で出会った仲間に見守られ
浜辺で結婚式



市場の「せり」に合わせて
早朝から漁に出ます



地元の子どもたちに地引網を体験してもらいました

気のあう仲間たちと楽しく暮らすことができます

移住前は新しい土地に馴染めるかどうかが不安でした。でも、実際に津田へ来てみると、周りには同世代の移住者が多くて、地域の人たちも優しくかったです。まち全体が僕たちをあたたく迎えてくれる雰囲気があって安心しました。移住してからもうすぐ4年。いつの間にか気のあう仲間もたくさんできました。今では、月に何度か近くの体育館で仲間たちとスポーツをすることが楽しみのひとつになっています。

最近、津田は若い移住者を中心に、空き家を改修してお店をはじめの人が増えてきました。地域住民の交流の場ができ、県内外からも観光客が訪れるようになったことで、どんどんまちがにぎわってきています。僕もゆくゆくは、自分のお店をやりたいと考えています。

津田は新しいことへ挑戦したい人、いろいろな人と出会い、支え合って暮らしていきたい人にはぴったりのまち。移住を検討している人は、津田周辺の宿泊施設や移住体験ハウスなどを利用して、津田での暮らしの雰囲気をぜひ体験してもらいたいですね。

私が思う

さぬき市の幸せポイント



瀬戸内海でとれるタコは、足が太く身がしまっているのが特長。噛めば噛むほど旨味が増します。茹でて刺身にしても、お米と一緒に炊き込んでタコ飯にしても絶品。自分でとってきたタコを調理してイベントに出品することもあります。見つけたら、ぜひ一度食べてみて欲しいです。

魚が終わった後によく行くのが、門入の郷にあるカメラ温泉。緑に囲まれた場所にあつて、大浴場の大きな窓からは四季折々の景色を楽しむことができます。薪を使って、お湯を沸かしているからか、とにかく体の芯から温まるんです。サウナや食堂もあって仕事の疲れを癒すのに最高の場所ですよ。

自分の想いに正直に漁師を目指して移住

愛知で生まれ育ち、福井で消防士として働いていました。でも、少しずつ仕事に対して理想と現実のギャップが大きくなっていくのを感じはじめ、転職を考えるようになったんです。これからはもっと自分の想いに正直に生きたいと、幼い頃から好きだった海や魚に関われる漁師を目指すことに決めました。最初は、福井で漁師になろうと考えていましたが、冬の日本海は悪天候の影響で荒れることが多くて…。年中気候がよく、穏やかな海でのんびりと漁ができる場所を探すことにしました。

さまざまな地域で実施されている漁

業の担い手不足対策を調べ、各県の水産課へ問い合わせたところ、香川県と出会い、さぬき市津田にいた師匠と巡りあうことができました。そこからは、とんとん拍子に事が運び、2021年3月津田への移住が完了しました。

師匠とは、今でも、ともに定置網漁をしたり、魚とのふれあいイベントへ参加したりしています。最近では、僕ひとりで、たこぼ漁や刺し網漁へ行っています。少しずつですが、できることが増えてきました。さらに、自分でとった食材を使って、宿泊施設で料理を振舞ったり、地域イベントで料理を出品させてもらうこともあります。毎日、やる事が多く大変ですが、充実した日々を送ることができていますよ。

ターン移住

上田 真也さん (32歳)
愛優美さん (30歳)

移住前 福井県
移住後 さぬき市津田
出身地 愛知県(夫婦ともに)
移住年度 2021年
家族構成 夫婦と子ども(1人)

移住ステップ

2021年に「かがわ漁業塾」へ応募。研修先であった、さぬき市津田町へ移住しました。

Profile

漁師になりたいなら「かがわ漁業塾」

香川県では、漁師になりたい方を支援するために「かがわ漁業塾」を開催しています。漁業の知識や漁師に知り合いがいなくても大丈夫。6か月間の研修後、水産会社等への就職や漁師としての独立までをしっかりとサポートします。

個性や希望に配慮し就職をサポート

さぬき市では無料職業紹介所「さぬき市地域就職サポートセンター」を開設しています。就職支援員が、移住を予定している方の個性や希望に配慮したきめ細やかなサポートを行います。お気軽にご相談ください。

周辺地域への通勤・通学も可能

ことでんやJRなどの公共交通機関、幹線道路も整備されており、高松市や東かがわ市など周辺地域へのアクセス良好。通勤や通学の選択肢を広げることができます。また、市内の移動にはコミュニティバスも利用でき、快適な暮らしが期待できます。

移住サポートが充実しています!

- 定住促進奨励金
- 結婚定住奨励事業
- 空き家リフォーム支援事業(空き家バンク登録住宅)
- 東京圏Uターン移住支援事業補助金

詳しくはp14-15へ▶

詳しくはこちらをチェック!





仕事も育児も全力で頑張っています!

のびのびと成長する子どもを見ると
さぬき市で育ててよかったと思います

子育て・起業をきっかけに 地元さぬき市へ

大学で外国語を学び、卒業後はメーカーの海外営業として就職しました。海外生活中に結婚し、それからは夫が代表を務めるベトナムの広告制作会社で働くようになったんです。仲間意識の高い、活力ある現地スタッフたちに刺激をもらいながら毎日を送っていました。少しして出産のため日本に帰国しましたが、ベトナムでの日々が忘れられず…。出産後、子どもを連れ、ベトナム生活を再スタートさせました。仕事もプライベートも順調で毎日充実していましたよ。ただ、当時のベトナムは言語や文化の違いから日本に比べて食の安全性

や信頼性を確保することが難しく…。子どもが食物アレルギーを持っていて、不安を感じる場面がよくあったのを覚えています。バイクの排気ガスによる影響も心配でした。それからしばらくして、夫の会社では日本のお客さまからの依頼が増えてきたんです。もっと海外へ日本の制作物を届けるためにも新拠点が必要となってきました。ちょうど、子どもの幼稚園入園のタイミングが迫っていたこともあり、私の地元であるさぬき市へ移住することを決めました。

移住後はベトナムの広告制作会社の日本窓口となるクリエイティブプロダクションを起業。映像制作を中心に地方創生案件やインバウンドプロモーションなど幅広く事業を手がけています。

Uターン移住

末次 絵理子さん (43歳)
ご主人 (47歳)

移住前 ベトナム
移住後 さぬき市昭和
出身地 さぬき市(妻)
神奈川県(夫)
移住年度 2013年頃
家族構成 夫婦と子ども(3人)

移住ステップ

ベトナム生活を送る中で、子育て・起業をきっかけに絵理子さんの地元へと移住しました。

Profile



共働き家庭にありがたい
子育て支援が充実していて
助かっています



川遊びで自然を満喫!



兄弟揃って仲良く水遊び

さぬき市で子どもを 産み育ててよかったです

現在は企業の代表として働きつつ、子どもを3人育てています。地元に戻ってからは両親や顔馴染みのご近所さんがすぐそばにいて、もしもの時は助け合いができる環境になりました。

それに加えて、さぬき市は子育て支援が充実していて非常に助かっています。放課後児童クラブでは延長時間までしっかりと子どもを預かってくれますから安心ですし、定期的にお菓子やカレーなどを手作りするというレクリエー

ション活動も行ってくれていて、子どもたちが心待ちにしているのを見ると私も嬉しくなります。

さぬき市は海・山・川などの自然環境が豊富なところもいいところ。それぞれの場所が気軽に遊びに出かけられるほど、近い距離にあって、幼い頃から子どもたちは自然に触れることができます。のびのびと成長している姿を見ると、地元に戻って産み育ててよかったなと思います。

この先、子どもたちが大人になったあとも、ずっとさぬき市に住み続けたいと思える場所にしていきたいですね。

私が思う

さぬき市の幸せポイント



志度牡蠣としらすが美味しく、どちらも旬の季節がやってくると地元の漁師さんから購入して食べています。スーパーで販売されているものとは比べものにならないほど鮮度抜群。漁場がすぐ近くにあるからこそ叶う最高の贅沢だと思います。さぬき市の食の豊かさが感じられる瞬間ですね。

興津海水浴場が穴場スポットとしてオススメ。波が静かで、のんびりとした雰囲気があるコンパクトな海水浴場なんです。レンガの遊歩道も整備されていて、お散歩にもぴったり。私は、朝ごはんを持って海を眺めながらゆったりとした時間を過ごすのが好きですよ。

Information

待機児童数

ゼロ

さぬき市の保育所(園)は待機児童がゼロ。立地や利便性の違いから、それぞれの施設で入所・入園者数は異なりますが、施設数・職員数はバランスに優れています。一部施設では、未就園児の一時預かりや病児・病後児保育も実施しています。

さぬき市の子育て・教育施設

保育所(園) …… 7カ所 小学校 …… 7カ所
認定こども園 …… 5カ所 中学校 …… 3カ所
幼稚園 …… 6カ所 高等学校 …… 4カ所
企業主導型
保育園施設 …… 1カ所 ※令和6年12月時点
児童館 …… 2カ所
地域子育て …… 5カ所
支援センター

すべての小学校区に 放課後児童クラブあり

さぬき市ではすべての小学校区に学童保育「放課後児童クラブ」を設置し、6年生までの児童を受け入れています。また、希望されるご家庭には土曜日も寒川放課後児童クラブで受け入れを行っています。

子どもの急病も安心

さぬき市民病院内には「大川地区小児夜間急病診察室」を設置しています。年間を通じ、地域の小児科医・内科医が中学生以下の急病患者の診察にあたっています。夜間のお子さまの急な体調変化も安心です。

子育てサポートが 充実しています!

- 子ども医療費助成制度
- 産後ケア事業
- さぬき市ファミリー・サポート・センター
- 三世同居・近居支援金【移住型・定住型】

詳しくはp15へ▶

詳しくはこちらを
チェック!



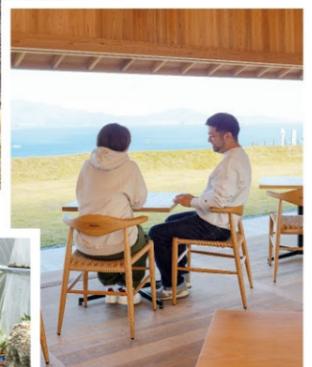


周囲の環境や人の縁に恵まれているから
こだわりの家具が作り続けられています

縁に囲まれた工房で家具を作っています



工房の前で
子どもたちと
パチッと写真を一枚!



「時の納屋」から新たに
つながった縁もあります



突然変異でできた珍しい多肉植物も

Information

さぬき市の注目スポット 「時の納屋」



瀬戸内海に大きく突出した大串半島にあり、建築家・堀部安嗣さんが設計を手掛けた「時の納屋」。納屋の中に農機具などをしまっておくように、みなさんの心の中の過去・現在・未来のことをしまっておけるような場所となることを願って名付けられました。建物へ向かって歩みを進めていくと、穏やかな瀬戸内海や小豆島をはじめとする島々、往來する船など見晴らしの良い景色を眺めることができます。建物の周囲には昔からこの場所に生育していた植物や樹木が植えられていて、これからゆっくりと育っていく姿を見守ることができます。

人との出会いで 仕事の幅が広がりました

現在は無垢材を使ったオーダーメイド家具を作っています。自分の工房を持つてからはさまざまな業種の人と関わることが増え、仕事の幅が広がりました。業種ごとの視点やアイデアは自分になりたての時から参考になるんです。テレビ台などの大型置き家具へ挑戦できるようになったのは、この影響があったからですね。さらに、仕事を通じて仲良くなった人から、新しくお客さまや仕事を紹介してもらうことも増えました。

「時の納屋」に当社の家具を選んで貰えたのも、多方面からつながった縁がきっかけで実現したことなんです。

僕が今の場所で仕事が続けられているのは、近隣住民の理解があってこそ。工房は住宅街の一角にありますから、機械音などが聞こえているはず…。でも、みなさん「気にならない」「頑張れ」と応援してくれていて、本当にありがたい限りです。

移住する上で人間関係は重要になってきます。地域の人とうまく付き合っていくためにも自分から積極的にコミュニケーションを取ることが大切だと思いますよ。



建物の中には、二宮さんの工房で作られた家具たちが瀬戸内海側に向かってずらりと並べられています。家具が美しい景色を遮らないよう入念な打ち合わせを繰り返し作られたそうです。素材には無垢材が使われていて時間とともに色味に変化していきます。大串自然公園の緑が建物が家具が変わっていくさまが今後の見どころです!

私が思う さぬき市の幸せポイント



食

家の近くにある台湾料理が美味しくて、仕事仲間をよく連れて行きます。値段が安い上に、料理の量も多いんです。オススメはチャーハンと酢豚!チャーハンはおかずとの相性抜群。酢豚は甘酢あんがたっぷりとかかかってお肉もカリッとしているんです。がっつり食べたい日はここで決まりですね。



景色

大串自然公園から見える瀬戸内の風景は最高です。日本海の荒波もカッコいいと思いますが、やっぱり穏やかで静かな海を眺めていると落ち着きますね。ずっと見てられます。香川県の東讃地域にも美しい景色があることをもっとたくさんの人に知ってもらいたいですね。

自分でデザインした家具が 作りたいと思い独立へ

移住前は高松市の製作所で木工職人として働いていました。あの頃はデザイナーが考案した家具をひたすら作る毎日…。長年勤めていると、自分がデザインして家具を作りたいと思うようになり、独立を考えはじめました。

独立にあたっては、工房をどこに建てるか悩みましたね。仕事をスムーズにはじめるためにも業者とのつながりはそのままにたくて香川県内に建てることは決めていたんです。ただ、もうひとつ外せない条件があって…。それが、工房と自宅を同じ敷地にすること。通勤がなくなれば作業に使える時間が増えます

し、集中力も続きますからね。物件はインターネットを中心に探しました。不動産屋へ行くようになった頃に、タイミングよく今の物件が見つかったんです。もともと畑だった場所に工房を建てて、自宅は内装をリフォーム。2014年にさぬき市へ移住しました。

ここにきてからは、仕事も暮らしも以前より充実しています。広い庭があって、バーベキューもできますし、木や植物だって植えられる、ハウスで多肉植物も育てられる…。できなかったことができるようになりました。引っ越してきてすぐに自治会へ入ったのもよかったです。土地勘や地域の習慣など分からないことだらけでしたから。まちの人たちがしっかりと教えてくれてありがたかったですね。

ターン移住

二宮 靖夫さん (41歳)
愛子さん (42歳)

移住前 高松市
移住後 さぬき市大川
出身地 岡山県(夫)
大阪府(妻)
移住年度 2014年
家族構成 夫婦と子ども(2人)

移住ステップ

高松市の製作所で木工職人として長年勤務。独立をきっかけにさぬき市へ移住しました。



詳しくはこちらを
チェック!





さぬき市のほっこり暮らしをのぞいてみませんか?
シアワセキブン
さぬきぶん♪

オーダーメイド型 移住ガイドツアー

地方に移住したいけれど、なかなか一歩が踏み出せない…。
さぬき市では市外・県外からの
移住を検討している方向けに、それぞれの要望に合わせた
スケジュールや内容でさぬき市を案内する
「オーダーメイド型」の移住ガイドツアーを行っています。

たとえば
Aさんの場合



・大阪府に在住
・市内での起業を視野に
入れて移住を検討中

- 移住ガイドツアーまでの3ステップ /
- ステップ 1 **相談会**
香川県主催のオンライン移住相談会に参加。
 - ステップ 2 **ヒアリング**
移住したい場所や起業したい場所をヒアリング。
 - ステップ 3 **スケジュール・内容決定**
起業された方を中心にお話を伺う移住ガイドツアーに決定!

< お問い合わせ >
さぬき市 総務部 政策課 TEL:087-894-1112

START

市役所 発
10:30

01
11:00

港町の古道具と朝ごはんのお店
暮らし商店 ごんべや
(津田町津田)

香川県への移住者である山島悠希さんから移住に至ったいきさつ、事業立ち上げまでの経緯などを詳しく聞くことができました。

360°

い志づか

ツアーで訪れた
場所を動画で
チェック!

360°

02
12:00

地域の交流・発信拠点を狙うまちのピザ屋さん
ポルトピッツァ PORTO PIZZA (津田町津田)

兵庫県から移住してきた店主の折口洋一さんが、空き家を地域内外の方々と一緒にリノベーションしたピザ屋で昼食をとりました。

360°

03
13:30

ころかとのう
海辺の泊まれる図書館
うみの図書館 (津田町津田)

群馬県から移住してきた鍋木航河館長から、業務への想いやまちの魅力、地域とのつながりなどのお話を伺うことができました。

360°

04
14:30

ぶどう農家がつくる観光農園
長谷ぶどう園みろく園地
(大川町富田中)

長谷ぶどう園代表の長谷真里さんと起業や移住について、ざっくばらんに意見交換を行いました。

360°

GOAL

市役所 解散
16:30

参加して
よかったです

ツアー体験者Voice

さぬき市の津田のあたりを訪れたのですが、冬の海は澄んでいて地平線を遮るものがなくとっても綺麗でした。また、実際にまちを訪れて、地域の方や先輩移住者、起業を経験している方のお話を聞くことができ移住に関する理解が一層深いものになりました。

参加
受付中
です!

担当者Voice

この移住ガイドツアーは、さぬき市の環境や暮らしなどを直接肌で感じられるオススメのツアーです。移住後の暮らしがよりリアルで具体的にイメージしやすくなると思います。移住ガイドツアーは随時対応していますので、お気軽にお問い合わせください!

移住・定住支援制度

移住・定住された方、ご検討中の方がよりスムーズに当市での生活をスタートできるように各種支援制度等をご用意しています。ぜひ、ご活用ください！

01 02 03 の
お問い合わせはこちら

さぬき市
総務部 政策課
TEL:087-894-1112

01 移住体験ハウス

ほっこり暮らしを体験

Wi-Fi完備！
テレワークやサテライトオフィス開設に
向けにお試し勤務も可能！

移住前の助走期間に拠点として！お試し暮らしとしてご活用ください。ハウスは「海側」「山側」へ1棟ずつ整備しています。体験プログラム等に参加し、地域の方や先輩移住者と交流を深めることができます。

海岸まで徒歩5分

海側 津田



体験ハウスの目と鼻の先に海岸、少し足をのばすと「津田の松原」があり、「海ちか」暮らしを体験することができます！



緑が一面に広がる

山側 多和



旧小学校の分校を宿泊できるように改修した体験ハウス。県境の山間部にあり、静かな環境を求める方にオススメです！



対象 さぬき市への移住を検討している方

利用料金 日額2,000円
(光熱水費込み)

利用期間 5日間以上
90日以内

予約状況も
確認できます！

詳しくはこちらを
チェック▶



02 お試し滞在宿泊助成金制度

週末などを利用した短期滞在での移住準備をされる方に対して、宿泊費用の一部を助成します。

対象 さぬき市への移住を目的として、市が実施する移住相談または移住体験事業に参加し、香川県外に住民登録されている方。

交付額 一人当たり1泊基本宿泊料の2分の1以内(上限3,000円)を最大3泊分まで交付します。

短期滞在の方は、
お試し滞在中に
オーダーメイド型
移住ガイドツアーの
参加もオススメ！

※同行者2名を含む3名分まで助成されます。※市内の宿泊施設での宿泊に限ります。※宿泊開始の1週間前までに申請してください。

03 空き家バンク

さぬき市にある空き家の情報発信を行い、その有効活用により移住・定住を応援する制度です。香川県が運営する移住ポータルサイト「かがわ暮らし」において空き家バンクに登録された物件を紹介しています。

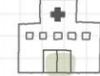


※さぬき市は空き家の紹介のみを行い、交渉については宅地建物取引業者が行います。このため、成約の場合には仲介手数料が必要となりますのでご了承ください。

子ども医療費助成制度

0歳から満18歳に達した日以降最初の3月31日までのお子さまを対象に医療費の一部を助成します。

対象 ①さぬき市に住民登録していること
②健康保険に加入している
③出生日または資格取得日から18歳に達した日以後最初の3月31日までとなります。
※①から③全てを満たすお子さまが対象です。※助成を受けるにはさぬき市への資格登録が必要です。



<お問い合わせ>
さぬき市 健康福祉部 子育て支援課 TEL:0879-26-9905

産後ケア事業

出産(退院)後に、宿泊や日帰りで助産院や病院を利用して休養をとったり、育児の指導を受けたりすることができます。

対象 ①さぬき市に住民登録していること
②出産後1年未満のお母さんと子ども
※世帯の課税状況により負担額が異なります。



<お問い合わせ>
さぬき市 健康福祉部 国保・健康課 TEL:0879-26-9908

さぬき市ファミリー・サポート・センター

「子育て援助をしてほしい方」と「子育て援助をしたい方」が会員となり、一時的な子育てを助け合う有償ボランティア組織です。
※入会費・年会費は無料です。
※ご利用には事前登録が必要です。
※病児や宿泊の預かり、家事援助は行なっていません。



<お問い合わせ>
さぬき市ファミリー・サポート・センター
志度社会福祉センター内
TEL:087-894-1542

三世同居・近居支援金【移住型・定住型】

三世代で同居・近居をする子世帯を支援します。

移住型 対象 市外から市内へ新たに転入した方
①令和5年4月1日から令和9年3月31日までに市内在住の親のもとに孫(子世帯の子)を連れて転入した子世帯
②令和5年4月1日以降、令和9年3月31日までに市内在住の子世帯のもとに転入した親
申請期間 転入をした日から1年を経過した日から、6カ月以内
※申請を希望する場合は政策課へ事前相談をお願いします。
定住型 対象 市内在住の親と同居または近居をしており、令和9年4月1日までに孫(子世帯の子)が誕生した子世帯
申請期間 孫が誕生して1年を経過した日から、6カ月以内



交付額 さぬき市共通商品券 10万円分 ※対象世帯における交付は1回限りです。

<お問い合わせ> さぬき市 総務部 政策課 TEL:087-894-1112

結婚定住奨励事業

結婚して市に定住する夫婦に対して、さぬき市共通商品券を交付します。

対象 令和9年3月31日までに結婚した夫婦
交付額 さぬき市共通商品券 10万円分
主な要件 ・婚姻日現在、夫婦いずれかの年齢が40歳未満であること
・婚姻日から6カ月以内に夫婦ともにさぬき市に住民登録していること
申請期間 婚姻後、1年以上本市に住所を有するに至った時から6カ月以内

<お問い合わせ>
さぬき市 総務部 政策課 TEL:087-894-1112

空き家リフォーム支援事業 (空き家バンク登録住宅)

空き家バンク登録物件の改修工事や家財処分にかかる費用に対し、補助金を交付します。

交付額 ・補助対象経費(税込)の2分の1
・住宅改修工事費100万円(上限額)
・家財処分費10万円(上限額)

<お問い合わせ>
さぬき市 建設経済部 都市整備課
TEL:087-894-1113

東京圏UJIターン 移住支援事業補助金

東京圏(在住者または通勤者)からさぬき市へ移住し、特定の就業要件等を満たした方を対象に補助金を交付します。
※他にも要件がありますので、詳細についてはお問い合わせください。

交付額 単身世帯60万円、2人以上の世帯100万円(18歳未満の世帯員がいる場合は別途加算あり)

※申請の受付期間は転入後3カ月以上1年以内です。(対象年度の2月末までに申請してください) ※申請を希望する場合は、必ず政策課まで事前相談をお願いします。

<お問い合わせ>
さぬき市 総務部 政策課 TEL:087-894-1112

その他の移住・定住支援制度はこちらをチェック!!

さぬき市
ホームページ
移住サイト



暮らしに役立つ情報を
発信しています。
友だち追加はこちらから!
公式LINE(LINE ID: @sanukicity)



子育て支援団体の紹介、
イベント情報はこちら!
子育て支援ネットワーク
(Facebook)

